

令和 2 年度
広島大学入学試験 一般入試（後期日程）
教育学部
第一類（学校教育系） 特別支援教育教員養成コース

小論文問題

実施期日 : 令和 2 年 3 月 1 2 日 (木)
試験時間 : 9 時 0 0 分 ~ 1 1 時 0 0 分 (2 時間 0 0 分)

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は表紙を含めて 3 枚、解答用紙は 3 枚、下書き用紙は 3 枚です。
3. 解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
4. 解答は解答用紙の指定の場所に記入してください。
5. 解答用紙は室外へ持ち出してはいませんが、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
6. 机上には、本学受験票、大学入試センター試験受験票、配付した問題冊子等、黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、定規、コンパス、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）のほかは置くことはできません。

令和2年度 広島大学入学試験 一般入試 (後期日程)
教 育 学 部
第一類 (学校教育系) 特別支援教育教員養成コース
小論文問題

以下の文章を読んで、後に続く問いに答えなさい。

著作権の観点から、公表していません。

著作権の観点から、公表していません。

（志水宏吉・若槻健 編著『「つながり」を生かした学校づくり』東洋館出版社、2017年、pp. 16-18より引用した。出題にあたり、縦書きであった原文を横書きにするとともに、読点をカンマに変更した。また、原文に下線、①の記号及び注を加筆した。なお、注の表記は同出典内の15ページより引用した。）

- 問1 あなたが本文中の学級Aの担任教師であると仮定して、同じく本文中の学級Bの担任教師に対して助言をするとしたら、どのような助言をするか。本文の内容を踏まえて、助言の具体的な内容とその助言の意図を600字以上800字以内で述べなさい。
- 問2 下線部①にあるように、良好な人間関係を育んでいる子どもたちがいる一方で、対立したり孤立したりしている子どもたちも存在する。こうした多様な姿を見せる子どもたちに向き合う大人がもっておくべき「子ども観」とはどのようなものであるか。あなたの考えを1,000字以上1,200字以内で述べなさい。